

内灘町長への寄附金の受渡し



トリオ・ラナンキュラスによる演奏

能

5/10、7/1

登半島に思いをはせて…

能登半島地震復興支援チャリティーライブ

5月10日(金)に幸田町生活学校主催の「能登半島地震復興支援チャリティーライブ」が開催され、「トリオ・ラナンキュラス」によるクラリネット・パーカッション・ピアノの演奏で、訪れた観客を魅了しました。ライブで集まったチケット収益や来場者からの募金は、日本赤十字社を通して能登半島地震災害義援金として寄附されたほか、7月1日(日)に幸田町生活学校生が町と災害時応援相互協定を結んでいる石川県河北郡内灘町を訪問し、義援金を内灘町長に渡しました。

町

5/30

をきれいに

町村合併70周年記念事業 近隣4社合同開催の社会貢献活動

ゴミゼロの日に合わせ、幸田駅の西側に立地する企業4社(パナソニック住宅設備(株)、パナソニック内装建材(株)、日軽エムシーアルミ(株)、(株)ジェイテクトグライディングシステム)合同の社会貢献活動が行われました。昨年に引き続き開催され、総勢約220人の従業員が幸田駅を中心にごみ拾いや草刈りを行い、町をきれいにしました。



企業同士で協力して清掃活動



活動に参加された従業員の皆さん



地元企業の説明を聞く幸田高校生

地

6/7、14

元の企業を知る

幸田高校就活座談会

幸田高校の3年生を対象に就職活動に関する座談会が開かれ、町内の製造業11社が参加しました。企業からは同校の卒業生も参加し、入社を決めた理由や社会人になってからの生活の変化などを話していました。高校生の就職活動は7月からスタートすることもあり、生徒は真剣な様子で話を聞いていました。



派遣団と関係者で記念撮影

い 6/13 ざ、島原市へ！

町村合併70周年記念 幸田町中学生島原市派遣交流事業 結団式

町村合併70周年を記念した中学生島原市派遣交流事業の結団式を開催しました。8月26日⑨から27日⑩に町と姉妹都市提携を結んでいる長崎県島原市へ、町内3中学校の生徒を派遣し、島原市の中学生との交流を図ります。各中学校の代表生徒19人が、「島原市の中学生との交流を深め、歴史や文化を学んできます」など、派遣についての決意を述べました。

努 6/20 力の結晶

夏秋なすの鉢植え品評会

JAあいち三河幸田営農センターで、幸田町夏秋なす部会に所属するナス農家22人による鉢植え品評会が行われました。色やつや、葉の付き方などが審査され、最上位賞である幸田町園芸振興会長賞を高橋亨治たかはしきやうじさんが受賞しました。高橋さんは「肥培管理、水やりに気を付けて栽培した。今回、結果を出すことができてよかった」と話してくれました。

収穫されたナスは県内の市場や町内の学校給食にも提供されます。



受賞した高橋さん

こ 6/23 れからに備えて

介護フォーラム「脳老化・認知症の予防と改善法」

町民会館さくらホールで幸田町介護フォーラムを開催しました。テレビ番組「ホンマでっか！？TV」などに出演されている脳科学者の澤口俊之さわぐちとしゆきさんを講師に迎え、認知症に関する知識や簡単に取り組むことのできる予防法について、脳科学の視点を交えて講演いただきました。澤口さんは、適応力の低下が認知機能の低下に繋がると言及し、予防には日常的に運動をすることや社会交流が有効であり、20代の頃から予防をすることが大切だとお話をされました。分かりやすくユーモア溢れる講演に会場全体が引き込まれました。



講演をする澤口さん